（様式6-2）

照査技術者調書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①　氏　名 |  | ②　生年月日 |  |
| ③　所属・役職 |  | ④　実務経験 |  |
| ⑤　保有する資格（技術士） |
| ⑥　類似業務実績（平成23年度以降） |
| 履行期間（年月） | 発注者名 | 業務名称 | 契約金額(税込)(千円) | 担当業務 |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |
| ～ |  |  |  |  |

【記載上の注意】

1.令和3年3月31日現在の状況を記載すること。

2.「保有する資格（技術士）」欄には、技術士法で定める技術士の資格を、技術部門及び選択科目を含めて記載すること。また、複数保有している場合は、全て記入すること。なお、記載した資格を証明する書類の写しを正本のみに添付すること。

3.「類似実績業務」欄には、国又は地方公共団体等発注のエネルギー回収型廃棄物処理施設建設（施設規模100ｔ/日以上、発電設備を有するもの）に係る都道府県（政令市を含む）環境影響評価条例に基づく環境影響評価について、平成23年度から令和2年度までに完了し、管理技術者若しくは担当者として従事したものを記載すること。

　・方法書（配慮書）から評価書までを一連で実施した実績を記載すること。なお、分割契約の場合は、1件として記載すること。

　・元請として契約した業務に限る。

　・直近のもの、5件を上限に記載すること。

4.記載した業務について、完了TECRIS登録の写しを正本のみに添付すること。